

2019 年 7 月 7 日  
東京都職場吹奏楽連盟  
東京都一般吹奏楽連盟

### 第 43 回アンサンブルコンテスト参加に関してのお知らせ

平素より、東京都職場吹奏楽連盟、東京都一般吹奏楽連盟の行事に関して多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございます。2014 年度のアンサンブルコンテスト以降いくつか変更点がございましたので、本年もお知らせさせていただきます。(3 年以上経過したものは、省略しています)

#### <変更点>

- 1、一団体につき出場できるグループ数の制限に関して (2018 年度更新)
- 2、参加申込の方法に関して (2018 年度追加)
- 3、東京都大会本選出場枠の変更に関して (2019 年度追加)
- 4、出演順に関して (2019 年度更新)

#### 1、一団体につき出場できるグループ数

2019 年度は、一団体（楽団）につき **3 グループ** までとします。

※次年度以降、出場グループ数が増加した場合に際し、制限を検討しています。

#### 2、参加申込の方法に関して

昨年よりエクセルによるフォーマットに変更しました。

##### <データ入力の場合>

第 43 回アンサンブルコンテスト参加申し込み.xlsx を編集してください。

基本的に必要事項を全て記載すると、網掛けの色が消えて、白黒での印刷になります。

##### <紙での記載の場合>

第 43 回アンサンブルコンテスト参加申し込み.pdf を印刷して、記載してください。

#### 3、東京都大会本選出場枠の変更に関して

上位大会である東京都吹奏楽連盟の決定により、本選への推薦枠が **1 2 グループ** となりました。

従いまして本予選では、参加グループの中から職場と一般の各 1 位のグループとそれ以外の上位 10 位までの計 **1 2 グループ** を東京都本選に推薦します。

わからない場合は、下記問い合わせ先にお気軽にご連絡下さい。(メールのみ)

電子メール **ippan-suiren@ce.wakwak.com** (必ず団体名・氏名を記入)

また、8 月 4 日のコンクール予選以降は、下記メールアドレスの方が、迅速にご連絡可能かと思えますので、併せてご活用ください。

東京都一般吹奏楽連盟携帯：**ippan\_suiren@icloud.com** (必ず団体名・氏名を記入)

裏面に続く

#### 4、出演順に関して

出演の順番は、隔年で順番を変えています。本年は、「木管」→「金管」の順です。  
打楽器を含む編成に関しては、例年通り楽器物量等を考慮し出演順を組みます。

※基本的には、下記の編成②～⑰の出演順とします。

＜アンサンブル編成基本パターン＞※楽器名は略称です。

- ① 打楽器 3～8 重奏
- ② フルート 3～8 重奏 (Picc が入る場合を含む)
- ③ オーボエ 3～8 重奏 (E.Hr が入る場合を含む)
- ④ ファゴット 3～8 重奏
- ⑤ クラリネット 3～8 重奏
- ⑥ サクソフォーン 3～8 重奏
- ⑦ 木管 3～8 重奏  
(木管楽器のみの編成に限る、但し「Fl・Ob・Cl・Hr・Fg」は「木管五重奏」)
- ⑧ 管楽 3～8 重奏  
(管楽器(木管楽器と金管楽器の混成)のみ、または+コントラバスの編成に限る)
- ⑨ 木管打楽器 3～8 重奏 (独立した打楽器奏者が存在する場合に限る)
- ⑩ トランペット 3～8 重奏
- ⑪ ホルン 3～8 重奏
- ⑫ トロンボーン 3～8 重奏
- ⑬ ユーフォニアム 3～8 重奏
- ⑭ テューバ 3～8 重奏
- ⑮ 金管 3～8 重奏 (金管楽器のみの編成に限る)
- ⑯ 管打楽器 3～8 重奏 (独立した打楽器奏者、またコントラバスが加わる場合を含む)
- ⑰ 金管打楽器 3～8 重奏 (独立した打楽器奏者が存在する場合に限る)

注1：管楽器奏者が持ち替えて打楽器を演奏する場合は持ち替え前の楽器で判断する

(例：「Tp・Tp・Hr・Tb・Tuba」でTpが打楽器に持ち替える場合は「金管五重奏」)

注2：ユーフォニアムとテューバのアンサンブルは「金管●重奏」

(例：「Euph・Euph・Tuba・Tuba」は「ユーフォニアム・テューバ四重奏」ではなく「金管四重奏」)

注3：コントラバスが入る編成は「管楽●重奏」「管打楽器●重奏」とする

(例：「Cl・Cl・B.Cl・St.Bass」は「木管四重奏」ではなく「管楽四重奏」)

注4：コントラバスのみの編成は認めない

以上